

平成24年度 第2回

受注登録企業動向調査結果報告書

<概要>

前回調査では持ち直しの傾向が見られたものの、今回の調査では、受注余力を除く全項目でD I値の前期差がマイナスとなっており、悪化の傾向。

<今回調査の特徴>

- 受注量：全業種でD I値低下。特に、鉄鋼・非鉄、輸送用機器で「減少」が顕著。
- 受注見通し：輸送用機器では引き続き厳しい見通し。
- 受注単価：精密機器では50.0%が「低下」。
- 資金繰り：鉄鋼・非鉄、樹脂製品でやや改善。
- 採算状況：輸送用機器では半数超が「赤字」
- 受注余力：8割超が「余力あり」

(平成24年9月末現在)

公益財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

| | | | |
|-----------|------|----------|------|
| ① 鉄鋼・非鉄関係 | 30企業 | ② 金属製品関係 | 45企業 |
| ③ 一般機器関係 | 45企業 | ④ 電気機器関係 | 45企業 |
| ⑤ 輸送用機器関係 | 30企業 | ⑥ 精密機器関係 | 30企業 |
| ⑦ 縫製関係 | 45企業 | ⑧ 樹脂製品関係 | 30企業 |

(3) 調査時点

平成24年9月30日現在

(4) 調査方法

調査票の郵送によるアンケート方式

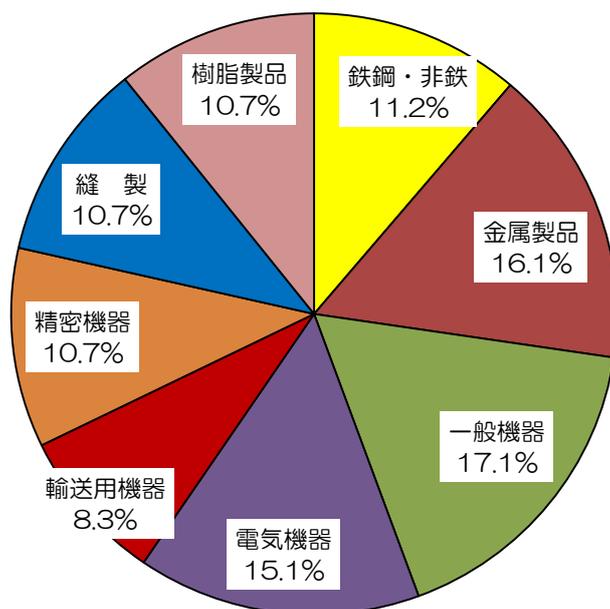
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力

(5) 回収状況

| | | | |
|-----------|---------|-------|-----------|
| ① 調査対象企業数 | 300 企業 | | |
| ② 回収企業 | 205 企業 | | |
| ③ 内訳 | | | |
| | 鉄鋼・非鉄関係 | 23 企業 | (11.2%) |
| | 金属製品関係 | 33 企業 | (16.1%) |
| | 一般機器関係 | 35 企業 | (17.1%) |
| | 電気機器関係 | 31 企業 | (15.1%) |
| | 輸送用機器関係 | 17 企業 | (8.3%) |
| | 精密機器関係 | 22 企業 | (10.7%) |
| | 縫製関係 | 22 企業 | (10.7%) |
| | 樹脂製品関係 | 22 企業 | (10.7%) |
| ④ 回収率 | 68.3 % | | |

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位：社)

| | 全 体 | 鉄鋼・非鉄 | 金属製品 | 一般機器 | 電気機器 | 輸送用機器 | 精密機器 | 縫 製 | 樹脂製品 |
|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 個人 | 15 7.3% | 1 4.3% | | | 1 3.2% | 1 5.9% | 1 4.5% | 10 45.5% | 1 4.5% |
| ~300万円 | 14 6.8% | 2 8.7% | 2 6.1% | | 2 6.5% | 2 11.8% | 1 4.5% | 3 13.6% | 2 9.1% |
| 301~999万円 | 7 3.4% | | 1 3.0% | | | 1 5.9% | 1 4.5% | 2 9.1% | 2 9.1% |
| 1000~2000万円 | 114 55.6% | 12 52.2% | 25 75.8% | 22 62.9% | 19 61.3% | 5 29.4% | 11 50.0% | 7 31.8% | 13 59.1% |
| 2001~5000万円 | 41 20.0% | 5 21.7% | 5 15.2% | 11 31.4% | 7 22.6% | 5 29.4% | 5 22.7% | | 3 13.6% |
| 5000万円超 | 14 6.8% | 3 13.0% | | 2 5.7% | 2 6.5% | 3 17.6% | 3 13.6% | | 1 4.5% |
| 合 計 | 205 100% | 23 100% | 33 100% | 35 100% | 31 100% | 17 100% | 22 100% | 22 100% | 22 100% |

(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位：社)

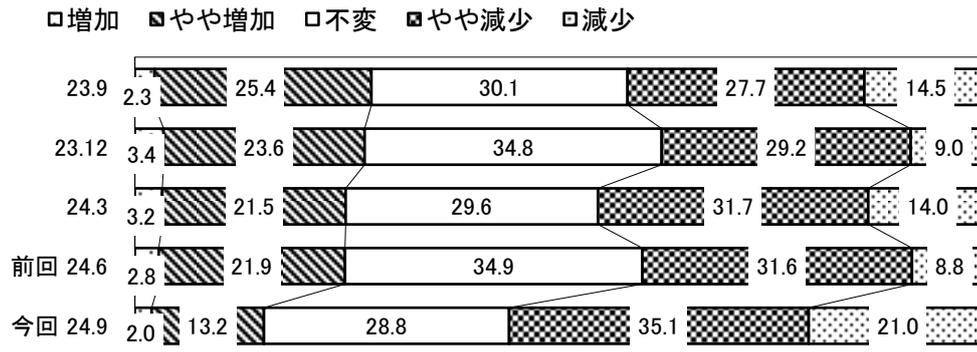
| | 全 体 | 鉄鋼・非鉄 | 金属製品 | 一般機器 | 電気機器 | 輸送用機器 | 精密機器 | 縫 製 | 樹脂製品 |
|--------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|-------------|------------|
| 1~5人 | 33 16.1% | 4 17.4% | 1 3.0% | 3 8.6% | 4 12.9% | 4 23.5% | | 12 54.5% | 5 22.7% |
| 6~10人 | 20 9.8% | 4 17.4% | 3 9.1% | 1 2.9% | 3 9.7% | 1 5.9% | 4 18.2% | 3 13.6% | 1 4.5% |
| 11~20人 | 54 26.3% | 3 13.0% | 14 42.4% | 14 40.0% | 6 19.4% | 3 17.6% | 6 27.3% | 3 13.6% | 5 22.7% |
| 21~30人 | 27 13.2% | 2 8.7% | 6 18.2% | 6 17.1% | 3 9.7% | 1 5.9% | 4 18.2% | 2 9.1% | 3 13.6% |
| 31~50人 | 27 13.2% | 4 17.4% | 4 12.1% | 6 17.1% | 5 16.1% | 2 11.8% | 3 13.6% | 1 4.5% | 2 9.1% |
| 51人以上 | 44 21.5% | 6 26.1% | 5 15.2% | 5 14.3% | 10 32.3% | 6 35.3% | 5 22.7% | 1 4.5% | 6 27.3% |
| 合 計 | 205 100% | 23 100% | 33 100% | 35 100% | 31 100% | 17 100% | 22 100% | 22 100% | 22 100% |

3. 調査結果

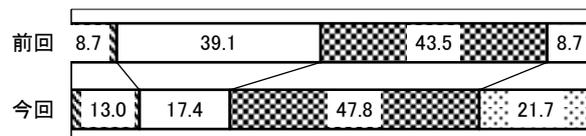
(1) 受注量について

(%)

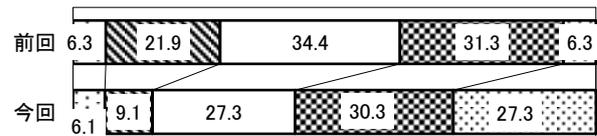
①全体



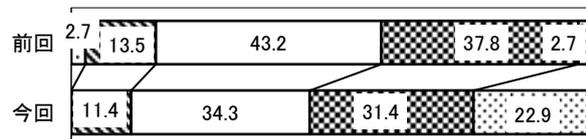
②鉄鋼・非鉄



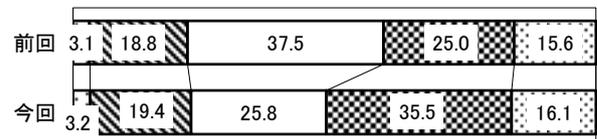
③金属製品



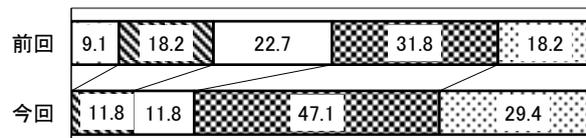
④一般機器



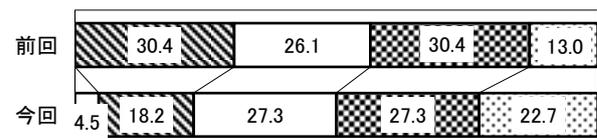
⑤電気機器



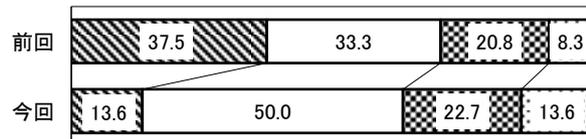
⑥輸送用機器



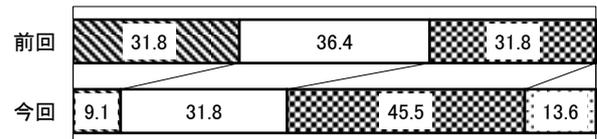
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

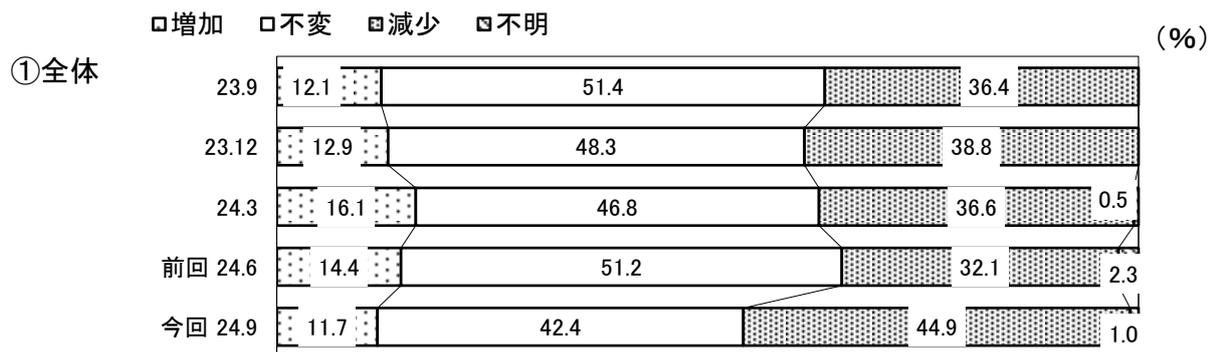
7月～9月期の全体の業況判断D I（「増加」及び「やや増加」と回答した企業割合から「減少」及び「やや減少」と回答した企業割合を差し引いた数値）は△40.9となり、前期（4月～6月）に比べ△25.2ポイントと、悪化の傾向が見られる。

○業種別

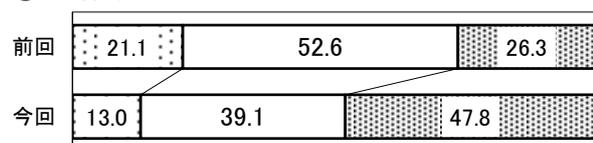
業種別D Iでは、全業種でマイナスとなっており、中でも、鉄鋼・非鉄で△56.5（前期比13.0ポイント低下）、金属製品で△42.4（前期比33.0ポイント低下）、一般機器で△42.9（前期比18.6ポイント低下）、輸送用機器で△64.7（前期比42.0ポイント低下）、樹脂製品で△50.0（前期差50.0ポイント低下）と大きく悪化がみられる。

前回調査で改善がみられた縫製も、今回は△22.7（前期比31.1ポイント低下）と再び悪化がみられる。

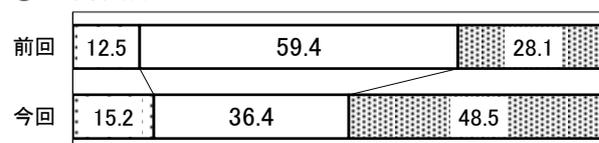
(2) 受注量の見通しについて



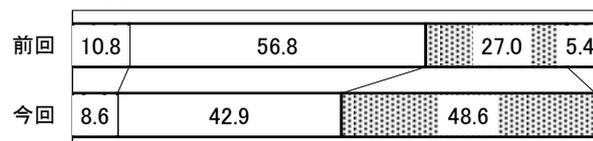
②鉄鋼・非鉄



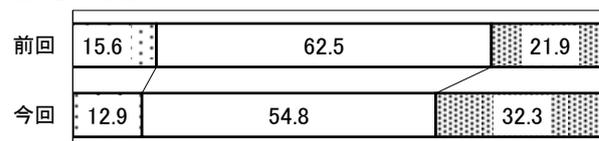
③金属製品



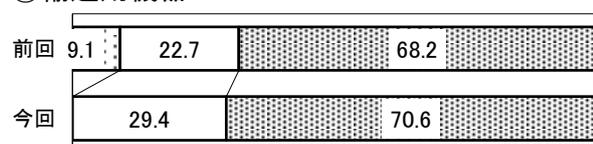
④一般機器



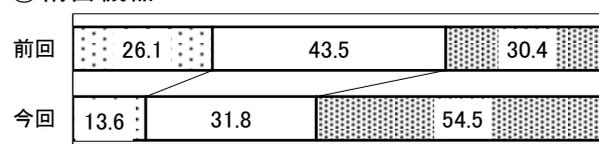
⑤電気機器



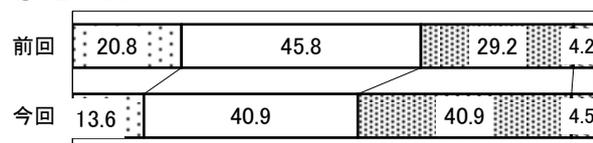
⑥輸送用機器



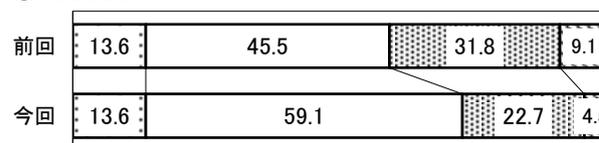
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

次期（10月～12月期）受注量見通しの全体の業況判断D I（「増加」と回答した企業割合から「減少」と回答した企業割合を差し引いた数値）は△33.2となり、前期（4月～6月）に比べ△15.5ポイントと悪化の見通しとなっている。

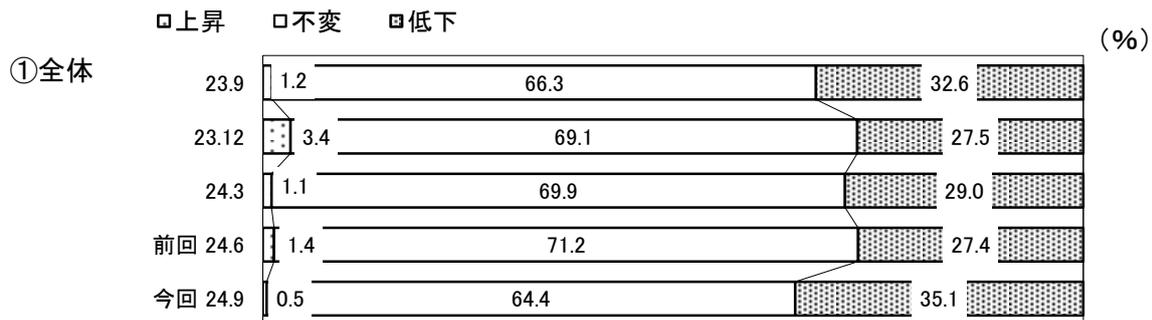
○業種別

業種別D Iは、鉄鋼・非鉄で△34.8（前期差29.6ポイント低下）、金属製品で△33.3（前期差17.7ポイント低下）、一般機器で△40.0（前期差23.8ポイント低下）、輸送用機器で△70.6（前期差11.5ポイント低下）、精密機器で△40.9（前期差36.6ポイント低下）と大きく悪化がみられる。

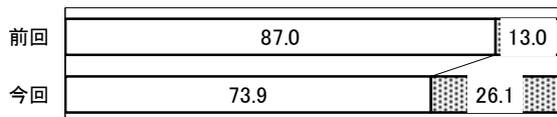
特に受注量が大きく減少した輸送用機器では、7割超が今後の見通しも「減少」としており、引き続き厳しい見込みとなっている。

樹脂製品では、「増加」の数値に変化はないものの、△9.1（前期差9.1ポイント上昇）と、唯一プラスとなっている。

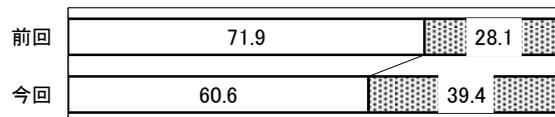
(3) 受注単価について



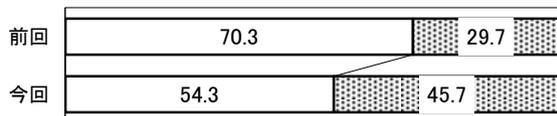
②鉄鋼・非鉄



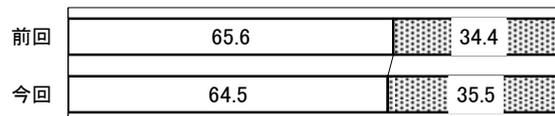
③金属製品



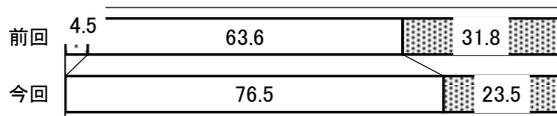
④一般機器



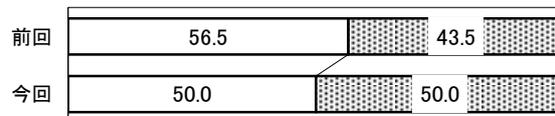
⑤電気機器



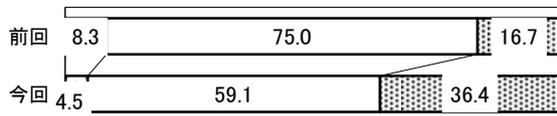
⑥輸送用機器



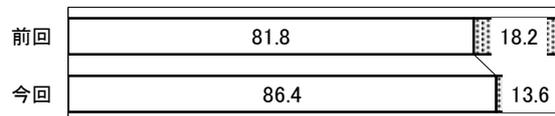
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

7月～9月期の全体の業況判断DI（「上昇」と回答した企業割合から「低下」と回答した企業割合を差し引いた数値）は△34.6とマイナス幅が拡大し、前期（4月～6月）に比べ△8.6ポイントと、悪化が見られる。

○業種別

業種別DIは、金属製品で△39.4（前期差11.3ポイント低下）、一般機器で△45.7（前期差16.0ポイント低下）、精密機器で△50.0（前期差6.5ポイント低下）と大きく悪化がみられる。縫製では唯一「上昇」とする回答があったものの、全体としては△31.9（前期差23.5ポイント低下）とマイナス幅が拡大し、悪化がみられる。

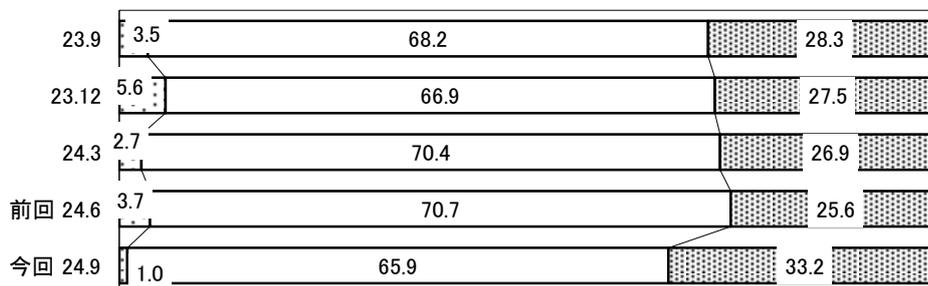
一方で、輸送用機器で△23.5（前期差3.8ポイント上昇）、樹脂製品で△13.6（前期差4.6ポイント上昇）と前期比でマイナス幅が縮小し若干の改善がみられる。

(4) 資金繰りについて

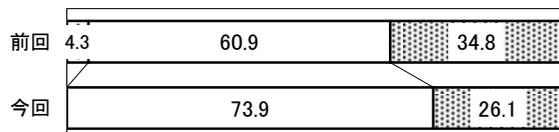
(%)

①全体

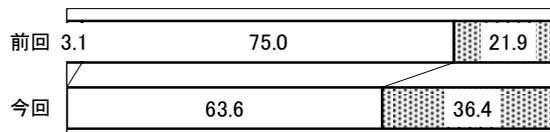
□好転 □不変 □悪化



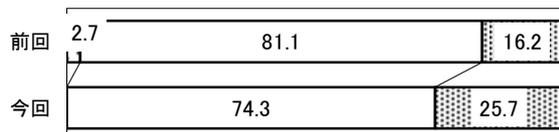
②鉄鋼・非鉄



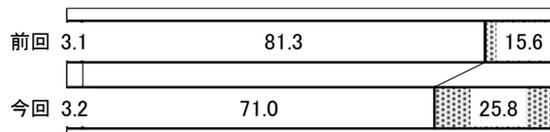
③金属製品



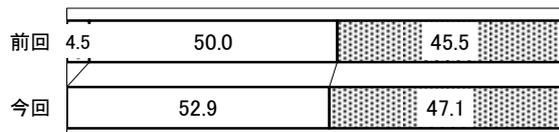
④一般機器



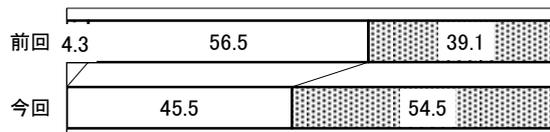
⑤電気機器



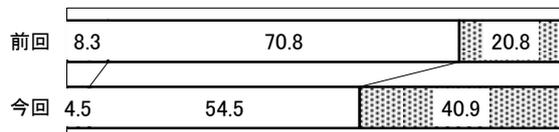
⑥輸送用機器



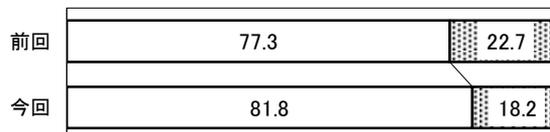
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

7月～9月期の全体の業況判断DI（「好転」と回答した企業割合から「悪化」と回答した企業割合を差し引いた数値）は△32.2となり、マイナス幅が拡大。前期（4月～6月）に比べ、△10.3ポイントと、悪化が見られる。

○業種別

業種別DIは、金属製品で△36.4（前期差17.6ポイント低下）、輸送用機器で△47.1（前期差6.1ポイント低下）、精密機器で△54.5（前期差19.7ポイント低下）、縫製で△36.4（前期差23.9ポイント低下）と、マイナス幅が拡大し、悪化が見られる。

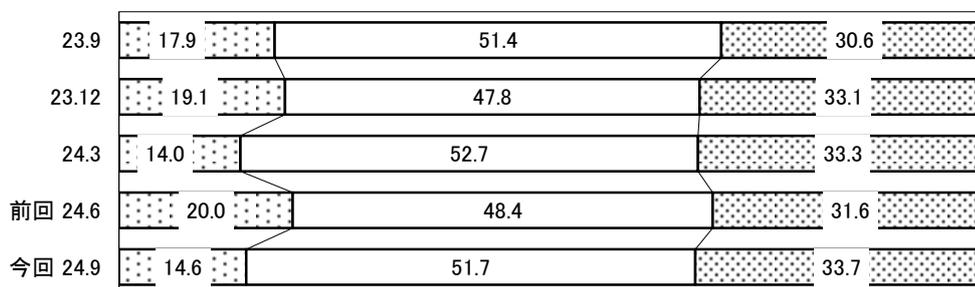
一方、鉄鋼・非鉄では△26.1（前期差4.4ポイント上昇）、樹脂製品でも△18.2（前期差4.5ポイント上昇）と、若干ながらマイナス幅が縮小し、改善が見られる。

(5) 採算状況について

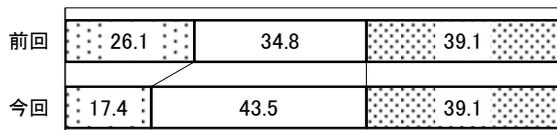
(%)

①全体

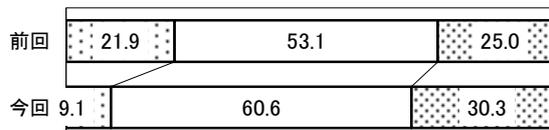
□黒字 □収支トントン □赤字



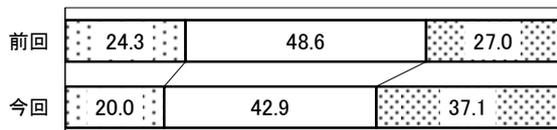
②鉄鋼・非鉄



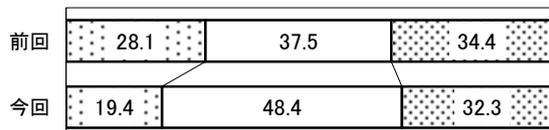
③金属製品



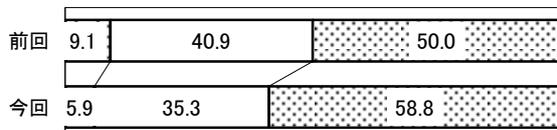
④一般機器



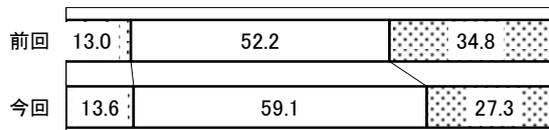
⑤電気機器



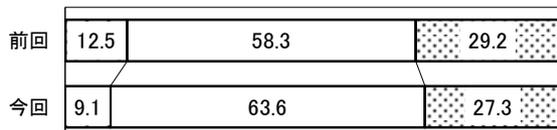
⑥輸送用機器



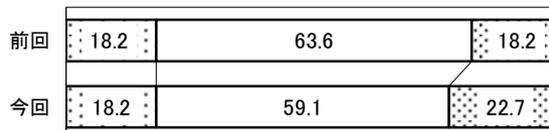
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

7月～9月期の全体の業況判断DI（「黒字」と回答した企業割合から「赤字」と回答した企業割合を差し引いた数値）は△19.1となり、マイナス幅が拡大し、前期（4～6月）に比べ、△7.5ポイントと、悪化が見られる。

○業種別

業種別DIは、輸送用機器で△52.9（前期差12.0ポイント低下）と前回同様最も厳しく、半数を超える企業が「赤字」としている。

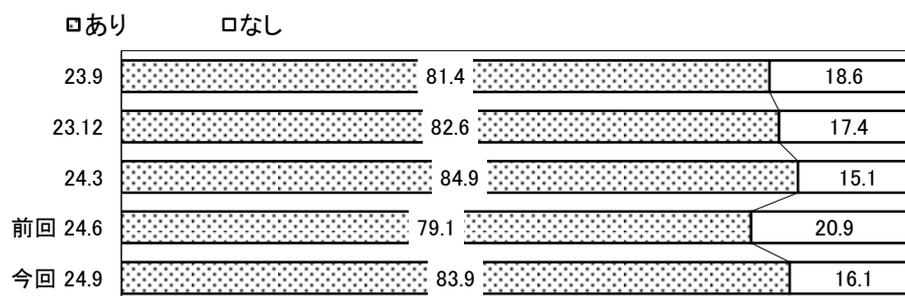
また、鉄鋼・非鉄でも△21.7（前期差8.7ポイント低下）、金属製品で△21.2（前期差18.1ポイント低下）と、悪化がみられる。

一方、精密機器で△13.7（前期差8.1ポイント上昇）と、やや改善が見られる。

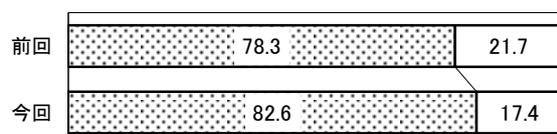
(6) 受注余力について

(%)

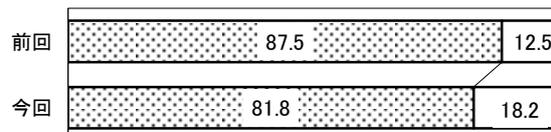
①全体



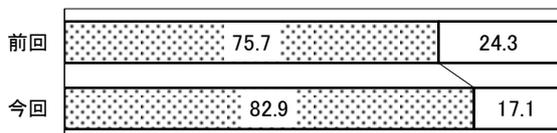
②鉄鋼・非鉄



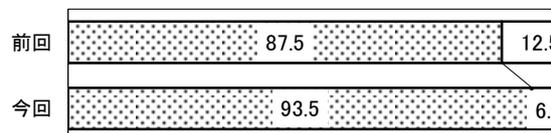
③金属製品



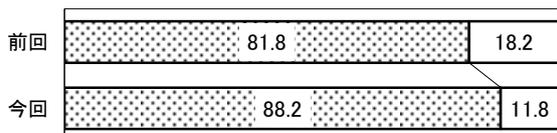
④一般機器



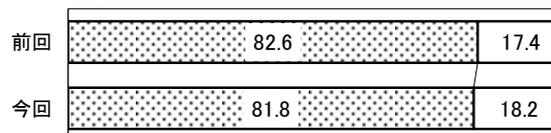
⑤電気機器



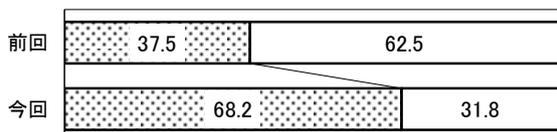
⑥輸送用機器



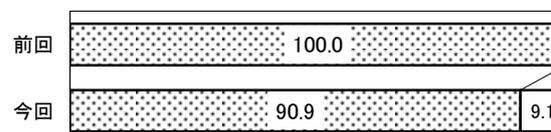
⑦精密機器



⑧縫製



⑨樹脂製品



○全体

受注量の動きに伴い、「受注余力あり」とする企業は83.9%と前期に比べて4.8ポイント増えた。

○業種別

縫製では、前回調査で6割を超える企業が「受注余力なし」との回答であったが、今回は逆に「受注余力あり」が68.2%（前期比30.7ポイント増）と大幅に増加した。



公益財団法人 京都産業21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134
(京都府産業支援センター内)

TEL (075) 315-9234 FAX (075) 315-9240

E-mail: office@ki21.jp

U R L : <http://www.ki21.jp>